

Features

Tour Wedge type S

スピン性能重視の高機能ウェッジ

type [S] = [Spin] = スピン性能に特化



異素材充填鍛造

番手の用途に適した異素材を内部に充填し鍛造

AW相当 (48° - 54°)



インパクトエリアに比重の重い銅を充填
⇒ より柔らかい打感
+ 低重心化 (安定性、高打出し)

SW相当 (56° - 60°)



インパクトエリアに比重の軽いチタンを充填し、余剰重量でブレード厚みを増す
⇒ より高重心化 (スピン量向上)

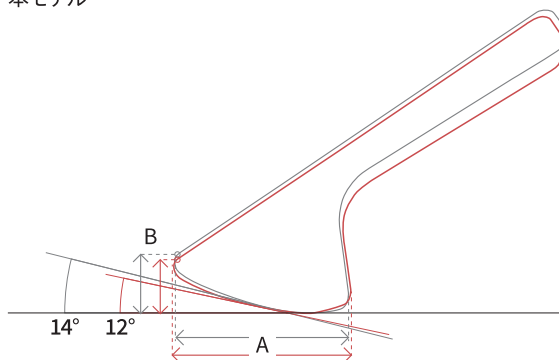
バウンスとリーディング高の最適化

バウンス値の最適化 (52°, 54°, 56°)

No.	前モデル	本モデル	56°比較図
52°	11° →	10°	前モデル —
54°	12° →	10°	本モデル —
56°	14° →	12°	

A: ソール幅を僅かに広げる
⇒ **前モデル同等のバウンス効果**

B: ソール接地点からリーディングエッジまでの高さを低く設計
⇒ **ソールが跳ねるイメージを低減**



スピン量の安定化



フェースレーザーミーリングにより、
ウェット状態でのスピン量が限りなく
ドライ状態のスピン量に近づく

シビアな状況でもスピン量を安定化

スコアライン片角をより鋭角化

芝の切れ味が向上しボールとフェースのコンタクト率が上昇
⇒ **ラフコンディションにおけるスピン量の低減を抑制**

